

磐城日報

營行所 磐城日報社
市白銀町十一
電話(呼)一〇三八
編集發行人 後藤幸二
印 刷 託人 八木山德平

開盛旅館主

土砂崩れ止まず

初夏！

新絹の便り否しませ新相を
プリント服地(ヤール)一五〇〇円より
サージ服地(ヤール)
伊銘仙新柄
豫寝巻
かすり
タオル

實用衣料 H.O. 圖ヨリ

均一にてサービス品提供

小野榮吳服店

管言五一五

何でも安い!!!

ソレ程でもありませんか
ソレニ近ずこうと努力してます

用品
特賣中

夏期
卸門屋
さかいや本店
平市六町目 (通四八五)

未覗の

昭和

年表

（昭和）

年表

（昭和）

ニコースペンアルブレット

高級パンベ　カリ　東京堂
ホットドック

洋生菓子
東京堂
電話一、一〇八番

電話デ御注文下さい。配達シマス

三馬三公司理店

平市三丁目（電話九四番）

昨今地代家賃が大幅に値上げされて、その丸公について市役所や平借家人同盟に毎日數人の問合せ人があるとのことであるが、然らば定なのか、平借家人同盟委員長三森虎雄氏に質ねて見たら次の通りである。

地代家賃は戦前の昭和十四年の賃料が基準になり昭和二十二年八月末迄は國家勧業法に依つて一文も値上げが許されなかつた。家賃の場合は昭和二十二年九月に入つて昭和十四年の家賃の二倍半に値上げ(修正)され、更に翌二十三年十月にその二倍半に値上げされ、又更に翌二十四年八月にその六割の値上げが認められた。即ち昭和十四年に一ヶ月十圓であった、家賃は今日では十倍の百圓迄は丸公なのである。

(停止統制額といふ)
地代は昭和二十三年十月十日を界とし、それ以前の額は總て御破算とし、土地台帳による土地の賃貸價格による坪當りの額を標準として、表になつて定められたのである。即ち坪一圓の賃貸價格の場合は一ヶ月坪六十七錢五厘、坪二圓の場合は坪八十四錢どいふのが丸公地代である。

然るに昨今の地代、家賃を見るに、昭和十四年に七十圓があつたものは現在七圓乃至六百圓にはね上り圓乃至六百圓にはね上り年六十七錢五厘が丸公の

地代などの現在一圓八十銭であり、本月から八圓に値上げを要求され、借家人が團結して、當同盟に植下げの交渉を依頼してゐるところもある。地代家賃は右のやうに地代家賃統制会といふ法律により制限されてゐるのであつて、これに違反すれば五年以下の徴役又は五萬圓以下の罰金といふ制裁がある。又初めて貸す家は家主が勝手に家賃を定めることが出来ず、市町村長を經て地方長官(縣知事)の認可を受け定まる。(認可統制額といふ)これに違反したるものもやはり五年以下の徴役又は五萬圓以下の罰金に處せられる。

地主、家主ははまつてゐる。合は物價はある。示されられてゐる。人で値上がりで出来ず、そんならぬ。承諾を得られない。しては儀切應じない。たとへば、議院選舉の報本万右衛門は、丸公の領地主、家主ははまつてゐる。合は物價はある。示されられてゐる。人で値上がりで出来ず、そんならぬ。承諾を得られない。しては儀切應じない。たとへば、議院選舉の報本万右衛門は、丸公の領

海外で愛される
素晴らしいきよめ!
強力殺虫剤 フマキラー

これから害虫退治に
おすすめします……

ダンスのひととき
綺麗な御召物の襟元は
アナタの良さを
語るでせう

ドライクリーニング
平市大町五
ナガヤマ

永らく中止致
顔料(泥繪)
御用命をお願
平市四町目小
電 1-44番小

味の店 豊松の
コロツケ (7・50銭)
好適と存じます
お値段
も安くなりした
差上げて喜ばれる
「鍛錆節」は御進物用に

菜惣てんぶらを始めました

一丁目・中央通

大評判
ギター特賣中
(價格表進呈)

樂專 器門 キクヤ 有名品
30種

平市二丁目角

病は辛
切らすに癒る語
一度お試し
薬品と塗料各種
阿部